



健康スタンプラリーの歯科チェック



グリンピースのフォークソング



チーム幻の南中ソーラン



東京労音開幕太鼓



子どもコーナー



子どもたちもフラダンス



新日本婦人の会かっぽれ小組



包丁研ぎ、まな板削りにも大勢の方が



血管年齢測定は今年も大人気

社会保障費を大幅に増やし 医療・介護の拡充を求める 10・21国民大集会に5,000人

医療・介護の拡充を求めるとりくみの経験
やささまさまな要求を携え日比谷野外音楽堂に
全国の仲間が結集しました。それぞれの地域・
職場のとりくみが紹介され、医療・介護の充



実を求めるアピールを採択し、
雨の中でしたが東京駅近くまで
元気にパレードを行いました。
集会では、テレビでおなじみ
の山田邦子さんが、自らの入院
手術体験を披露しながら、「み
なさんに倒れられたら困るん
です」と激励!!
城南3法人からは42人が参加
しました。夜勤明けの看護師
さん、午前中の会議を終えて駆
けつけた訪問看護ステーション
の所長、生協組員さん、ヘル
パーステーション所長、ケアマ
ネジャーなど幅広い部門からの
参加となりました。
大田病院介護保険室の職員
は、集会参加者へ介護署名を訴
え100筆が集まりました。

11月号で紹介した4つの署名のお願い

署名は、城南保健生協の協力医療機関（大田病院・大森中診・
京浜診・うのき診・ゆたか診・三ツ木診）の窓口でお願いします。
「後期高齢者即時廃止」「社会保障としての国保制度を求める」
「消費税の増税反対」「安全安心の医療・介護」などの署名にとり
くんでいます。



骨密度測定



ころばん体操を指導する野口トレーナー

第38回大田区生活展 2日間で骨密度測定150人

10月16日(土)と17日(日)に大田区
消費者生活センターで「第38
回大田区生活展」が開催されま
した。今年は村松理事に生活展
企画運営委員会のメンバーとし
て、準備の段階から参加してい
ただきました。
今年の生活展のテーマは「未
来 地域の絆を確かなものに
です。生活展では消費者団体

の研究成果などを発表する展
示コーナーをはじめ、こども店
長フリーマーケットやパングラ
ディッシュ支援バザー、喫茶コー
ナー、ハートフルステージでは
フルート演奏や落語や絵本のお
話会などさまざまな企画もあ
り、毎年、多くの方が訪れま
す。

城南保健生協は昨年より骨密
度測定を行っています。測定に
来た人は2日間で150人。昨
年の測定用紙を持って来られた
方も多くいました。今回、喫茶
コーナーでは多くの理事にお手
伝いしていただきました。あり
がとうございました。
16日には生活展消費者講座と
して「筋力とバランス能力の向
上で転倒予防（講師：野口修
二氏）も行われ、20人が受講。「こ
ろばん体操」をやりながら、転
倒予防について学びました。
来年も骨密度測定で参加しま
す。また、青空健康相談会など
でも測定を行っていますので、
ぜひこうした機会に、自分の骨
密度を知り、骨を丈夫にして骨
折を防ぐ暮らしを心がけてくだ
さい。

